

まちづくり交付金事後評価におけるフォローアップ状況等の確認【ニセコ町：綺羅街道地区】

事後評価シート種別	確認内容	確認結果	状況等
様式2-1	指標数値のフォローアップ状況		指標1 観光客入込客数 確定値 1,481.2万人/年 指標2 綺羅街道入込客数 確定値 2,367人/年 指標3 循環バス乗車率 確定値 8%
	NPO法人ニセコまちづくりフォーラムへの支援継続を検討する。現在の検討状況		ニセコまちづくりフォーラムによる中心市街地の花づくりについて、補助を継続している。
添付様式1	フォローアップ数値の記入		
添付様式3	フォローアップ数値の記入		
添付様式5	駅と道の駅を結ぶ綺羅街道において、花づくりのほか人に呼び込む方策を検討する必要があるとしているが、その後の検討状況は如何に		商工会主催による「にぎわい綺羅街道活性化交流事業」で綺羅街道での新たなイベントを実施した。
	道の駅の本来の目的である情報発信を強化し、道の駅、綺羅街道、ニセコ駅の更なる連携・発展を検討するとしているが、その後の検討状況は如何に。		商工会主催による「にぎわい綺羅街道活性化交流事業」で綺羅街道での新たなイベントを実施した。この際、観光協会事業に参加し、一体となってイベント実施した。
	これまでも綺羅街道を舞台として花づくりを行ってきた団体がNPOに発展しており、このNPOとの連携協力により、綺羅街道の活用方法の再検討が必要としているが、再検討内容等は如何に。		商工会主催による「にぎわい綺羅街道活性化交流事業」で綺羅街道での新たなイベントを実施した。
	循環バスについては平成19年度に運行方法を見直すとしているが、見直し検討の内容は如何に。		ニセコ町循環バス検討委員会を設置し、循環バスのサービス向上と利用増について、具体的な案を検討している。
添付様式6	花フェスタの実施により中心市街地の舞台が整ったと言えるが、花の植栽のみでなく、商店街そのものの振興をいかに図ってゆかが課題となる。振興策など		商工会主催による「にぎわい綺羅街道活性化交流事業」で綺羅街道での新たなイベントを実施した。
	直売会は、今後も道の駅を拠点とし、地域のホテルやペンション、学校給食との連携を深め、地産地消を強力に推し進める。 観光協会は、情報発信と内部連携を強化し、ウェルカム事業に力を入れ、綺羅街道への誘客をはじめ、観光客等の一層の集客を図る。 ・直売会のホテル、ペンション、学校給食との連携状況(地産地消) ・観光協会の情報発信状況 ・観光協会の内部連携状況		・直売会:これまで行なっていなかった営業活動を始め、地元ホテル等の発注が増加している。また、役場主催のこども町づくり委員会にて、直売所の食材を教材に学校給食のメニューづくりを行い、地元給食センターで配食した。 ・観光協会:情報等の整備により、町内事業者との内部連携が進み、特産品出展者増と売り上げ増が進んでいる。
	ニセコ駅から道の駅までを一連のメインストリートと見立て、相互の連携により、駅前の一層の振興が必要であるとしているが、具体的活動状況等は如何に。		商工会主催による「にぎわい綺羅街道活性化交流事業」で綺羅街道での新たなイベントを実施した。
その他	高質空間形成施設として、街路灯14灯を整備しているが、賑わいに資する部分はあるのか。		整備以前は暗く、人通りのない路線であったが、街路灯整備によりニセコ駅、道の駅間がメインストリートであるとの認識が高まりつつある
	まちづくり交付金で整備した内容に対する町民の反応は如何に。		駅前にはチャレンジショップがスタートし、道の駅は売り上げが向上し、町に賑わいが生まれてきたイメージを持っている。
	まちづくり交付金で整備した内容に対する観光客の反応は如何に。		以前は、駅前が寂れているという声を良く聞いたが、現在は聞かなくなった。